

Errata

日本化学療法学会雑誌第 65 巻 3 号 p.323-425

「MRSA 感染症の治療ガイドライン—2017 年改訂版」

公益社団法人日本化学療法学会・一般社団法人日本感染症学会

MRSA 感染症の治療ガイドライン作成委員会

下記のように誤りがありましたので、訂正いたします。

p.331 表 3 (欄外の説明文)

誤：起炎菌…

(文献 3~6, 13 より…)

正：原因菌…

(文献 3~9, 16 より…)

表 4 (欄外の説明文)

誤：起炎菌…

(文献 13 より…)

正：原因菌…

(文献 16 より…)

p.335 引用文献 39)

誤：Matsuo M, Hishinuma T, Katayama Y, Hiramatsu K: A mutation of RNA polymerase β' subunit (RpoC) converts heterogeneously vancomycin-intermediate *Staphylococcus aureus* (hVISA) into “slow VISA”. *Antimicrob Agents Chemother* 2015; 59: 4215-25

正：Saito M, Katayama Y, Hishinuma T, Iwamoto A, Aiba Y, Kuwahara-Arai K, et al: “Slow VISA”, a novel phenotype of vancomycin resistance, found in vitro in heterogeneous vancomycin-intermediate *Staphylococcus aureus* strain Mu3. *Antimicrob Agents Chemother* 2014; 58: 5024-35

p.344 本文 (上から 2 行目)

誤：DAP では高度の腎あるいは肝機能障害時のみ調整が必要とされ,

正：DAP では高度の腎機能障害時のみ調整が必要とされ,

p.371 本文 c. DAP による治療 (上から 13 行目の数値)

誤： $AUC_{0-\infty}$ では健常人が $45.1 \pm 40.6 \mu\text{g} \cdot \text{h}/\text{mL}$ に対し糖尿病患者でも $33.5 \pm 8.1 \mu\text{g} \cdot \text{h}/\text{mL}$ で有意な差はない²⁸⁾。

正： $AUC_{0-\infty}$ では健常人が $33.5 \pm 8.1 \mu\text{g} \cdot \text{h}/\text{mL}$ に対し糖尿病患者でも $45.1 \pm 40.6 \mu\text{g} \cdot \text{h}/\text{mL}$ で有意な差はない²⁸⁾。

p.410 表 16 TEIC 維持投与設計 (4 日目以降)

誤：6.7 mg×1 回

正：6.7 mg/kg×1 回